

◎平成31年度 神戸大学推薦入試

国際人間科学部グローバル文化学科

◆募集人員 10人

◆出願資格

高等学校又は中等教育学校（以下、「高等学校等」という。）を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者

◆出願要件

次のすべてを満たす者

- (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、グローバル文化学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者。
- (2) 出願時に有効な TOEFL iBT のスコアをもつ者で、スコアが 65 以上の者（ただし、平成 31 年 3 月 31 日以前に有効期限が切れないこと）
- (3) 調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者
- (4) グローバル文化学科での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者
- (5) 平成 31 年度大学入試センター試験でグローバル文化学科が指定する 5 教科 7 科目又は 5 教科 8 科目又は 6 教科 7 科目又は 6 教科 8 科目を受験する者

◆推薦人員

各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。

◆選抜方法

入学者の選抜は、高等学校等の長の推薦に基づき、第1次選抜【書類審査（調査書、志望理由書、活動報告書、推薦書の内容）、「TOEFL iBT スコア」】、第2次選抜【「面接・口頭試問」】、最終選抜【大学入試センター試験の成績】によって行います。

第1次選抜合格者に対して第2次選抜を行い、第2次選抜合格者の判定は、第1次選抜の成績及び第2次選抜の成績で行います。第2次選抜合格者のうち、大学入試センター試験の成績の合計点が280点以上（400点満点）の者を最終合格者とします。

なお、選抜内容、配点、実施場所については次のとおりです。詳細な情報は、平成30年7月頃に発表予定の平成31年度神戸大学入学者選抜要項を確認してください。

【第1次選抜】

「書類審査」及び「TOEFL iBT スコア」を課します。

「書類審査」では、調査書、志望理由書、活動報告書、推薦書から「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を評価します。「TOEFL iBT スコア」では、受験生の英語の4技能（「読む (Reading)」「書く (Writing)」「聞く (Listening)」「話す (Speaking)」）の能力を評価します。

【第2次選抜】

第1次選抜合格者に対して、面接・口頭試問を行います。

「面接・口頭試問」では、志願者の「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を評価します。

なお、第2次選抜の合格者は、第1次選抜の得点（450点満点）と第2次選抜の得点（150点満点）の合計（600点満点）により決定します。

【最終選抜】

「大学入試センター試験」では、志願者の「知識・技能」を評価します。第2次選抜合格者のうち、大学入試センター試験の成績の合計点が280点以上（400点満点）の者を最終合格者とします。

平成31年度神戸大学国際人間科学部 推薦入試の変更について

【変更後】

学部・学科等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等															
			教科等	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	書類審査	小論文	実技等	面接等	配点合計					
国際人間科学部 370人 前期 241 後期 73 AO 46 推薦 10 社会人 若干名	グローバル文化学科 140人 前期 95 後期 35 推薦 10	推薦入試	国語	「国語」	その他	書類審査 面接・口頭試問		センター試験	100	120	80	40	60						400				
			地歴、公民	「世B」「日B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2				個別学力検査等													150	600	
			数学	「数Ⅰ・数A」と （「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から1）の2				計	100	120	80	40	60	450								150	1000
			理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 [5教科7科目]又は [5教科8科目]又は [6教科7科目]又は [6教科8科目]				【第1次選抜】 調査書・志望理由書・活動報告書・推薦書による書類審査及び「※TOEFL iBTスコア」により行います。 【第2次選抜】 第1次選抜合格者に対して、「面接・口頭試問」を行います。第2次選抜は、第1次選抜の得点(450点満点)と第2次選抜の得点(150点満点)の合計(600点満点)により決定します。 【最終選抜】 第2次選抜合格者のうち、大学入試センター試験の成績の合計点が280点以上(400点満点)の者を最終合格者とします。															

【注1】【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。

【注3】【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点250点満点(リスニングテストを免除された者については、筆記試験(200点満点)を各学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します)。
- 大学入試センター試験の「理科」の配点等については、以下のとおりです。
 - （「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）から2科目と（「物理」「化学」「生物」「地学」）から1科目の計3科目を受験した場合は、（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）から2科目の合計点、又は（「物理」「化学」「生物」「地学」）から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - （「物理」「化学」「生物」「地学」）から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ◇印は、「書類審査及びTOEFL iBTスコア」を示し、配点内訳はTOEFL iBT400点、書類審査50点です。
- ※は、出願時に有効なTOEFL iBTのスコアを持つ者(ただし、平成31年3月31日以前に有効期限が切れないこと)に限ります。

【変更前】

学部・学科等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													
			教科等	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	小論文	実技等	面接等	配点合計				
国際人間科学部 370人 前期 243 後期 76 AO 41 推薦 10 社会人 若干名	グローバル文化学科 140人 前期 95 後期 35 推薦 10	推薦入試	国語	「国語」		個別学力検査等は課しません ※TOEFL iBTのスコアを利用		センター試験	100	120	80	40	60						400		
			地歴、公民	「世B」「日B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2				個別学力検査等											◇430	430	
			数学	「数Ⅰ・数A」と （「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から1）の2				計	100	120	80	40	60							430	830
			理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 [5教科7科目]又は [5教科8科目]又は [6教科7科目]又は [6教科8科目]				推薦書・調査書・自己推薦書の内容及びTOEFL iBTスコア並びに大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。													

【注1】【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。

【注2】【個別学力検査等】欄

- ※については、出願時に有効なTOEFL iBTのスコアをもつ者(ただし、平成30年3月31日以前に有効期限が切れないこと)に限ります。

【注3】【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点250点満点(リスニングテストを免除された者については、筆記試験(200点満点)を各学部・学科等が定めている満点(配点)に換算します)。
- 大学入試センター試験の「理科」の配点等については、以下のとおりです。
 - （「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）から2科目と（「物理」「化学」「生物」「地学」）から1科目の計3科目を受験した場合は、（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）から2科目の合計点、又は（「物理」「化学」「生物」「地学」）から1科目の得点のうち、高得点の成績を用います。
 - （「物理」「化学」「生物」「地学」）から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ◇印は、「TOEFL iBT及び書類審査」を示し、配点内訳はTOEFL iBT400点、書類審査30点です。